

# 平成 30 年度 苫小牧市社会福祉協議会ボランティアセンター 第 2 回 防災ボランティア登録者研修交流会開催要項

## 1. 目 的

苫小牧市社会福祉協議会は、市の要請に基づいて、災害時には災害ボランティアセンターの設置・運営に当たります。それに伴いボランティアセンターでは、平常時より災害に対する意識の向上と防災活動等に取り組まれている個人・団体による相互の情報交換や交流を図り、平常時の防災活動や災害時の適切な活動に貢献できる人材育成、及び、協働できるネットワーク作りを目的として平成 28 年度 7 月より、防災ボランティア登録制を整えました。

本研修交流会は、現在防災ボランティアとして登録している市民を対象とし、登録者同士の交流の場を設け、情報交換と防災に関する意識及び知識のスキルアップを目指します。また、未登録のボランティアセンター個人・団体登録者及び一般市民にも、広く趣旨を伝える機会として、案内いたします。

- 2. 主 催 苫小牧市社会福祉協議会ボランティアセンター
- 3. 後 援 苫小牧市 苫小牧市ボランティア連絡協議会
- 4. 開催日時 平成 31 年 1 月 19 日（土）  
10 時 00 分～14 時 30 分
- 5. 開催場所 苫小牧市民活動センター（苫小牧市若草町 3 丁目 3-8）  
内容①④・・・1 階 多目的ホール  
内容②③・・・5 階 料理実習室

## 6. 内容と時間配分

### ①講話【10:05～11:30】

「平成 30 年胆振東部地震 ～発災から今日まで、そしてこれから～」

#### 1) 状況報告「被害の概要」

写真資料などを紹介しながら、被害状況を確認します。

報告者：千寺丸 洋（苫小牧市社会福祉協議会地域福祉課地域福祉係主任主事）

#### 2) 講話「災害ボランティアセンターの概要と、被災者支援」

今回開設された 3 町の災害ボランティアセンターの様子を紹介するとともに、苫小牧市で同様のセンターが開設・運営された場合のイメージを共有します。

講師：伊藤 康博（苫小牧市社会福祉協議会総合支援室長）

### ②演習 1（試食含む）【11:40～】

「非常時こそバランスを考えた食事を ～停電時の食事の工夫～」

電気が使えないときの、お役立ち調理用品や、在庫食材の有効利用方法などについて、提案します。

進行：社協職員（一谷）

### ③実践報告と情報交換【～13:10】

実際に支援活動を行った方の声を紹介しながら、参加者同士の交流と、被災地支援について意見交換します。

進行：リーダー・職員

### ④演習 2【13:20～14:30】

グループワーク。被災時の状況をシュミレーションし、叱咤にとる自分の判断について考えます。また、自分の判断と違う様々な意見に耳を傾け合うことで、より深く自分の思いや行動の仕方について再考する機会とし、ひいては新しいアイデアや知識の取得につなげます。

## 7. 日 程

9:30	10:00	10:05		11:30	11:40		13:10	13:20		14:30
受付	開会※1	①	移動・休憩	② ・ ③	移動・休憩	④			閉会※2	

### ※1 開会

- 1) 主催者挨拶（主旨説明含む） 【榎本課長】
- 2) オリエンテーション

### ※2 閉会

- 1) アンケート記入依頼及び回収
- 2) 閉会后自由懇談（15:00 頃迄）

8. 対 象 苦小牧市社協ボランティアセンター防災ボランティア登録者 他

9. 案 内 先

- 1) 苦小牧市社協ボランティアセンター防災ボランティア登録者
- 2) 上記以外の当センター登録個人及び団体
- 3) 日赤各奉仕団
- 4) 一般市民

※一般市民には、「ボランティアほっと情報」・社協 HP・町連 HP・新聞等で広報します。

10. 募集人数 40名（申込順）

11. 参加費 無料

12. 申込受付 平成31年1月4日（金）9:00 ～ 定員に達し次第、受付終了。

13. 申込方法 苦小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターへ、電話、FAX、E-mail、又は直接来所してお申し込みください。（電話受付時間：平日 9:00～17:00）

14. 問い合わせ先・申込先

苦小牧市社会福祉協議会ボランティアセンター <担当：千寺丸・一谷>  
 苦小牧市若草町3丁目3-8 市民活動センター1階  
 TEL 84-6481/FAX 34-8141  
 E-mail/volucen@tomakomai-shakyo.or.jp